



ICANNリオデジャネイロ会議報告

2003年4月30日

第6回ICANN報告会

(社)日本ネットワークインフォメーションセンター

入交尚子

nao@nic.ad.jp

会議スケジュール

期間：2003/3/23 ~ 27 於：ブラジル・リオデジャネイロ

3/23 ccTLD 会合、政府諮問委員会 (GAC) 会合、
At-Large諮問委員会 (ALAC) 公開会合

3/24 ccTLD 会合、GNSO部会別会合、GAC会合

3/25 一般討論会 (Public Forum) 第1部

 **ENUMに関するチュートリアル**

GNSO 評議会、ccTLD 会合、GAC会合

3/26 一般討論会 (Public Forum) 第2部

3/27 理事会

今回の特色

ENUMに関するチュートリアル

ENUM = Telephone Number Mapping. 「e164.arpa」を利用して電話番号を URI (Uniform Resource Identifiers) に対応付ける技術

- 目的: ENUMについての理解促進
- 内容: 各組織における活動報告 (IETF / ITU / US ENUM Forum) およびトライアルデモ

ICANN事務総長兼CEOの交代

- Stuart Lynn氏が今回のリオデジャネイロ会議をもって退任。2001年3月の就任から2年間 ICANN改革等に精力的に取り組んできた
- 後任は元政府諮問委員会チェアのPaul Twomey氏

主な理事会決議

プライバシーに関する常設委員会を設置

個人情報の扱いに関しICANNポリシーが与える影響を監視

Whoisの正確性とバルクアクセスに関するGNSO勧告を承認

国際化ドメイン名 (IDN) 実装のガイドライン案を承認

ICANN契約レジストリ (全gTLDおよび一部のccTLD) にIDN登録を認めるにあたってのガイドライン

レジストラ間のドメイン名移転に関するGNSO勧告の扱い

決議：Whoisの正確性とバルクアクセスに関する GNSO勧告の承認

以下の4つのポリシーを採択：

◇ Whois情報の正確性に関するポリシー

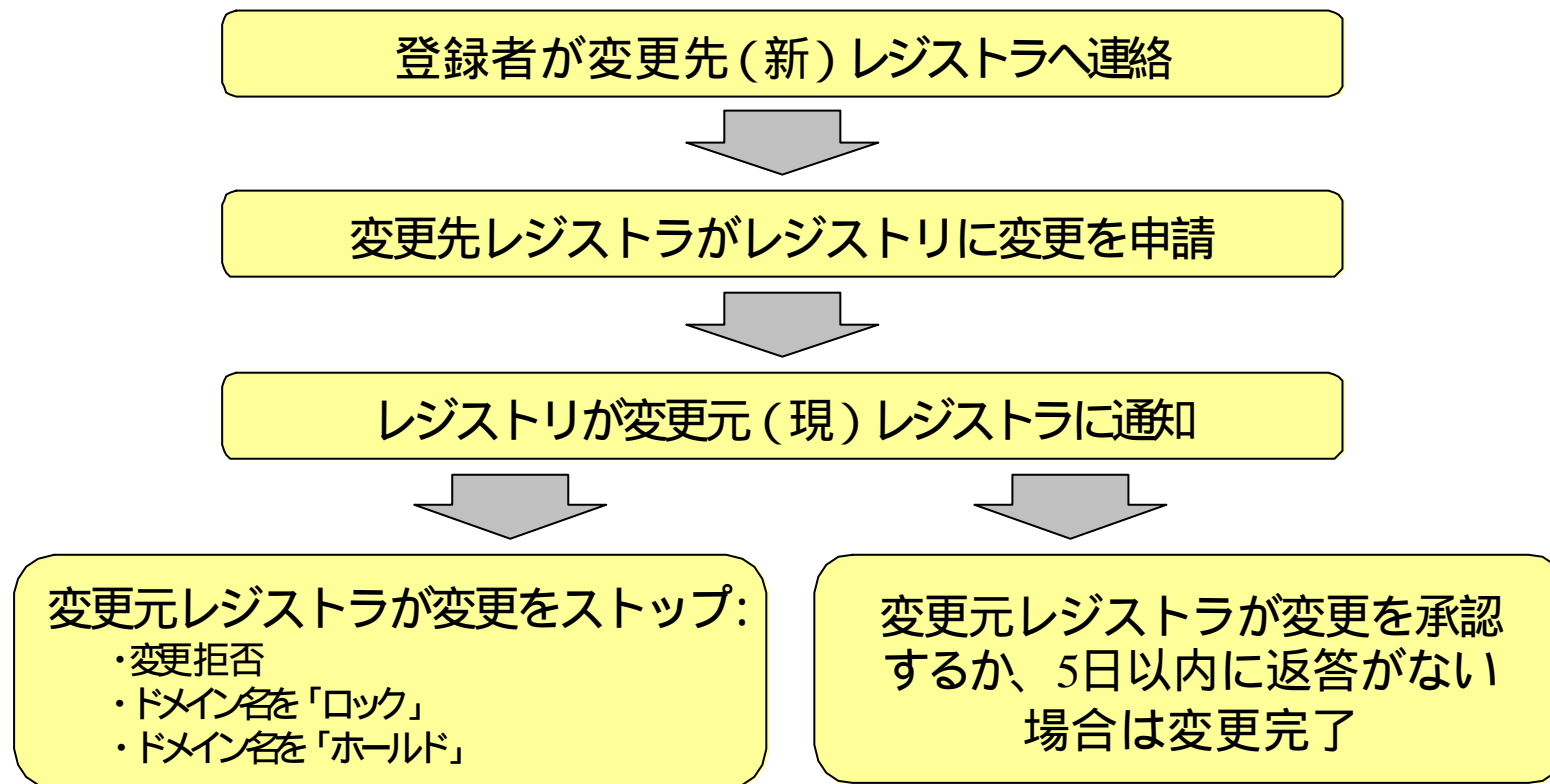
- レジストラは最低年1回、登録者にWhois情報を提示し、虚偽の情報提供に対し注意喚起
- 登録者が虚偽の情報提供やレジストラからの問合せへの返答を怠ったために登録が抹消された場合は「請戻猶予期間」を適用

◇ Whois情報へのバルクアクセスに関するポリシー

- バルクアクセスにより入手したWhois情報のマーケティング利用を禁止
- 現レジストラ認定契約中のバルクアクセス契約をオプション条項から必須条項に変更

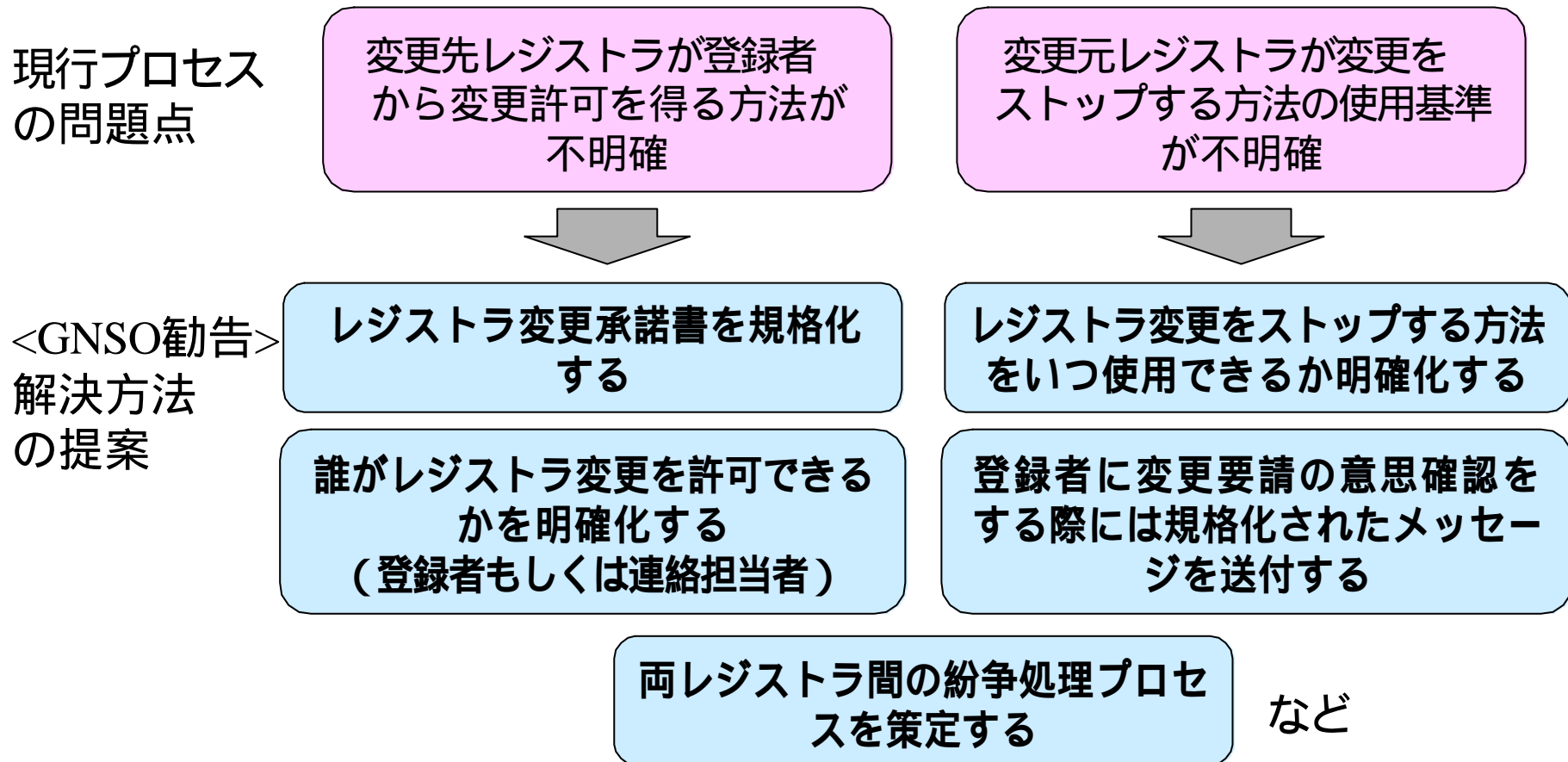
決議：レジストラ間のドメイン名移転（レジストラ変更） に関するGNSO勧告の扱い(1)

現行のレジストラ変更プロセス



変更元レジストラは任意で登録者に意思確認する場合あり

決議：レジストラ間のドメイン名移転（レジストラ変更） に関するGNSO勧告の扱い（2）



今回は勧告承認決議はなし。本件について政府諮問委員会（GAC）チェアに通知することを決議（その後、GACより本勧告支持の回答があり、4/25の特別理事会（電話会議）にて勧告を承認）

今後の会議予定

- モントリオール会議 (カナダ)

2003年6月22 ~ 26日

- カルタゴ会議 (チュニジア)

2003年10月27 ~ 31日

- 年次総会 ?

- ローマ会議 (イタリア)

2004年3月

< 参考URL >

- ICANNリオデジャネイロ会議記録 (JPNIC作成)
<http://www.nic.ad.jp/ja/icann/mtg-report/0303-rio/index.html>
- ICANNリオデジャネイロ会議録画ビデオ
<http://www.icann.org/riodejaneiro/video.htm>